

平成30年度 学校経営の概要

(1) 学校教育目標

大多喜町立大多喜小学校

夢や希望をもち、元気に学ぶ児童の育成
～ ふるさと 大多喜 大すき ～

【めざす子どもの姿】

進んで学ぶ子 思いやりのある子 元気でたくましい子

【めざす学校の姿】

明るく楽しい学校
安心、安全できれいな学校
地域とともに歩む学校

【めざす教職員の姿】

研究と修養に励み情熱にあふれた教職員
思いやりと愛情にあふれた教職員
健康で笑顔にあふれた教職員

(2) 経営の重点と努力事項

ア 「社会に開かれた教育課程」の実現
イ 組織マネジメントを生かした機動力があり、効率的な組織づくり

ア 「社会に開かれた教育課程」の実現を進めるために

- 新しい時代に求められる資質・能力を明確にした教育課程の編成
- 児童の実態を踏まえた教育活動の質的向上を図るカリキュラム・マネジメントの確立
- 地域人材・地域素材・地域自然・社会教育施設等の積極的な活用による「ふるさと教育」の推進
- オープンスクール（学校公開）の推進
- 保・小・中・高・特別支援学校・大学との連携の推進

イ 組織マネジメントを生かした機動力があり、効率的な組織づくりを進めるために

- 「学校教育目標実現委員会」の活性化による全教職員の学校経営参画
→ （「チーム大多喜」の実現）
- 学校評価・学校関係者評価の結果の活用と積極的な情報発信
- 校内研修の充実と若手教員研修グループの活動促進を通じた、教職員の資質能力の開発・向上
- 職員との面談・対話を重視した人事評価（目標申告シート・職務能力発揮シート）の実施
- 業務の効率化及び勤務時間の適正化

(3) 具体化の方策

ア 「進んで学ぶ子」を育てるために 〈 学力向上・研究推進委員会 〉

- (ア) 言語活動の一層の充実と基礎的・基本的な知識・技能の習得を通じた思考力・判断力・表現力の育成
 - 学習規律の確立と学習方法や手順の定着
 - ドリル学習の継続・評価とノート指導の充実
 - 学習の質を高めながら、習得・活用・探求の学習サイクルの確立を図り主体的・対話的で深い学びを実現
- (イ) 指導と評価の一体化
 - 「全国学力・学習状況調査」「県標準学力検査」の結果等を踏まえた学力向上プラン（PDCAサイクル）の確立と推進
 - 指導目標の明確化と評価方法の工夫改善による児童の学習意欲の喚起と自らの指導改善
- (ウ) 個に応じた指導の工夫
 - 個別学習やグループ学習、教科担任制、補充・発展的な学習活動の推進（第1水曜日の6校時への位置づけ）
 - 家庭学習充実のための課題の工夫や家庭での学習方法の指導（「ちばっこチャレンジ100」「学びの突破口ガイド」「家庭学習のすすめ」サイトの活用）
- (エ) 読書活動の充実
 - 学校図書館の活性化と町図書館「天賞文庫」との連携強化・利用促進
 - 読み聞かせや調べ学習等の読書活動の充実と自ら進んで読書に親しむ意欲と態度の育成

イ 「思いやりのある子」を育てるために 〈 道徳・生徒指導推進委員会 〉

- (ア) 確かな児童理解と組織的対応の充実
 - いじめ防止対策に関する研修の充実
 - いじめの未然防止・早期発見・早期対応の組織的・計画的な推進
 - 豊かな人間関係や社会性の育成に向けた学級活動・学校行事・異学年交流等の工夫
 - 縦割り班によるあいさつ運動の継続
 - いじめ・不登校・登校しぶり等への組織的対応
 - 計画的な教育相談活動の実施と工夫・改善
- (イ) 生徒指導の機能を重視したわかる授業の展開
 - ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の展開
 - 「自己決定」の場の設定と「自己存在感」を与え共感的人間関係を育むための授業の工夫改善（「支援」「援助」時には「指導」教育の推進）
- (ウ) 道徳教育の一層の充実
 - 道徳教育推進教師の役割を明確にすると共に学校全体で取り組む道徳教育の推進体制の確立
 - 「考え、議論する道徳」を意識した指導方法の工夫・改善及び授業参観等での積極的な公開
 - 道徳映像教材の年間計画への位置づけと積極的活用

(エ) 特別支援教育推進体制の充実

- 特別支援教育に関する理解深化のための研修の充実
- 「個別の指導計画」の作成及び活用と適切な合理的配慮の提供充実
- インクルーシブ教育システムの推進に向けた交流及び共同学習の充実
- 関係機関との連携強化と校内教育支援委員会の機能を生かした校内支援体制の整備

(オ) グローバル化に対応した教育の推進

- 日本(大多喜)の歴史・伝統文化等の理解と自分の考えを主体的に発信する力の育成
- 異文化理解を深める中で、他者を尊重し、協働するためのコミュニケーション能力の育成

ウ 「元気でたくましい子」を育てるために 〈 体力向上・健康教育推進委員会 〉

(ア) 運動に親しむ資質や能力の育成と体力の向上

- 一人一人の運動能力・体力状況の把握と進んで運動に取り組めるようにするための環境づくり
- 運動量確保のための指導方法の工夫
- わかぎっ子タイムの充実と業間・ロング昼休みの外遊びの奨励
- 「遊・友スポーツランキングちば」へのエントリー

(イ) 健康で安全な生活を実践する能力と態度の育成

- 関係機関や家庭との連携による早寝・早起き・朝ごはんの励行など望ましい生活習慣と食生活の充実（国際武道大学高木研究室との連携による『生活習慣・学習習慣チェック』の有効な活用）
- 食に関する指導の全体計画の見直しと栄養教諭と連携した学校給食を活用した効果的指導
- むし歯予防・治療の推進（家庭への発信の工夫）
- 警察署・安全協会との連携による交通安全教室の実施
- 危機管理マニュアルの見直し及び「自分の命は自分で守る」防災意識の定着を図る等、防災教育の充実
- 安全点検の徹底による学校施設の安全確保

エ 「キャリア教育」を進めるために 〈 道徳・生徒指導推進委員会 〉

(ア) 特別活動を要とした全教育活動を通じたキャリア教育の推進

- キャリア教育の視点を意識し、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力の育成
- 職場見学、社会科校外学習、学校種間の連携による体験活動を通じた望ましい勤労観・職業観の育成

(イ) 自分の将来を思い描く指導の工夫改善

- 将来の夢や希望をもつことができるような全教育活動を通じた計画的・継続的・組織的な支援